

2022.8.12 FRI 13:30-17:00

会場 ヘルジアンウッド(立山町)

企業における女性活躍推進は、生産性やイノベーション力を引き上げ、潜在成長力を高めます。富山県では、女性活躍推進の一環として、働く女性のウェルビーイング向上とネットワークづくりのためのイベントを開催しています。今回は「自分らしく働き、自分らしい人生を送る」ことについて考えました。

心とからだを
整えよう!

開催結果概要

働く女性のための

Well-being Club

ウェルビーイングクラブ in 富山

講演

一歩踏み出す勇氣 私らしく自分らしく



講師

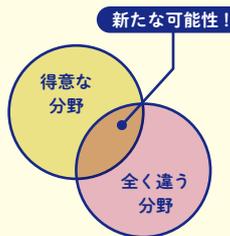
株式会社ポーラ・
オルビスホールディングス執行役員
グループ研究・知財薬事センター担当
すえのぶ のりこ
末延 則子さん

17年間にわたる研究で「シワのできるメカニズム」を見つけ、2017年に日本で初めて国がシワの改善効果を認めた美容液を発売。部下のモチベーションを維持しながら強いチームをつくったリーダーシップを評価され、「ウーマン・オブ・ザ・イヤー2018」の大賞に選ばれました。大きな壁にぶつかりながらも開発を続け、チームのリーダーとして奮闘された末延さんのお話をうかがいました。

イノベーションを生み出すとはどういうことか

イノベーションとは「新結合」!

もっと素敵な世の中にするために、何かと何かを組み合わせることで「新しい価値」を生み出す...と考えると少し理解できるのではないのでしょうか。例えば、「電話」と「インターネット」を繋げると「スマートフォン」が生まれたように...



「何か新しいことできないかな〜」と漠然と考えるのはハードルが高いので、「何かと何かを掛け合わせることで生まれるものとは」を考えてみてください。皆さんそれぞれに持っている「得意な分野」と「全く違う分野」を掛け合わせてみるなど...大袈裟なことではなく、身近なことでも良いです。

たとえば...

ポーラのイノベーション

「美肌」×「温泉」



詳しくはこちら

「温泉に入って肌が潤った」といった声をよく耳にするが、科学的に裏付けるデータはほとんどありませんでした。そこで、温泉を肌科学の視点で見つめ直し、肌での効果を研究してみました。すると、温泉の美肌効果は6タイプに分類できることを見出し、それぞれの作用と関連する温泉成分もわかってきました。

初期メンバーはたった4名...!

ヒットコスメを生み出した チームリーダーの極意とは?

些細なことも共に喜びあえるリーダーになる

メンバーが萎縮せずに力を発揮するため、部下が達成したことはどんなに小さな事柄でも一緒に喜ぶ。また、自分では気づくことができない“強み”を伝えて自信に繋げてもらいます。

“将来”を具体的に語り続ける

「この研究が成功したら、〇〇の学会で引っ張りだこになるよ」など、各研究員達により具体的な未来を17年間見せ続けてきました。実際にそれを実現させていくことでメンバーのモチベーションを維持しています。

メンバーとは異なる視点を持つ

“チームの総意”に流されないよう、いつでもチームのものの見方を分析し、違った視点で提案するのがリーダーの役割だと考えています。

末延さんからのメッセージ

Message

イノベーションという目標の前では、国籍・性別・年齢などはなく、みんな平等です。だから自分で殻を作ってしまうと、一歩踏み出す勇氣をもって、チャレンジしてください。「今より大事な過去」はありません。過去を振り切って、毎日を楽しんでください!



参加者's ボイス Voice

必ずしも同じ方向を向いている人たちの集まりではない中で、長年の努力が実を結んだのは、揺るぎない自分の信念があったからこそ。また素敵な人柄がとても影響力があったのだなと感じました。

辛いことも含め、末延さんご自身の体験を通した言葉が、心に響きました。過去にとらわれずに未来に向かって進んでいきたいと強く思いました。

働く環境が違っても、同じような悩み・思いを持つ方々と同じ時間を共有出来て励みになりました。本音で話すことで、自身の行動を再確認でき、新たな発見につながると感じました。

「部下や後輩の未来と一緒によりリアルに思い描く」という点に納得しました。ぜひ参考にしたいと思います!

座談会

会場が4チームに分かれて意見交換を行いました

女性のウェルビーイング向上のために必要なこと



Theme01

（ウェルビーイング向上に） 必要なこと



子どもが生まれると「家族軸」になるが、自己表現のためには社会とのつながりが大事。「自分軸」でも考え、バランスをとりたい。

Aチーム

自分が満たされて幸せな状態でないと、他人を思いやることができない。

目先の楽しみだけではなく、チーム員と“明るい未来を共有”することが大切。



Bチーム

コロナ禍もあり、効率性が求められすぎていて、個人の特性（人を繋げるスキル、トーク上手など）が評価されなくなっている。



Cチーム

会社でやりたいと思う業務に挑戦させてもらえる環境が必要。

閉塞感がある。お互いを尊重しあえる、認めあえる雰囲気が必要。

趣味の時間を大事にする。
仕事以外のつながりを持つ。



Dチーム

会話が大事。聴く姿勢を怠りがちだが、とにかくコミュニケーションは傾聴から。



Theme02

（女性活躍に向けて）



Aチーム

社内で男性育休を取った人への風当たりが強く、これでは取得が進まないと思った。

入社時と比べると「女性活躍」は随分進んだと感じるが、行政が推進しているから登用しなければという空気をを感じる。

女性活躍の言葉が無くても力を合わせられる世の中になればよい。今は過渡期。

女性はライフステージ（出産、育児等）に合わせて働き方を変えざるを得ない。男性が育休を積極的に取得する等、もっと男女平等に働ける環境が必要。



Bチーム

様々な女性のロールモデルが必要。

申し訳ないと思うことなく、自由に休めること。男性も育休を取りやすい環境。



Cチーム

正直、管理職にはなりたくない。今の管理職を見ていて、ウェルビーイング（自由時間、心の余裕）が減りそうだと感じる。

末延さんのお話にもあったが、巻き込み力やチーム力が大事。責任が対立する人とも対話をし、説得しこちら側に寄ってもらえるよう努力する。

人生100年時代。60歳以降もどう働くかを考える。副業制度にも興味がある。



Dチーム

ワークショップ

自分だけのハンドクリーム作り



前田薬品工業株式会社の久保さんを講師に、ヘルジアンウッドのアロマを使用したハンドクリーム作り挑戦。香りの種類や効能を学び、参加者の皆さんそれぞれ好きな香りを調べて世界に一つだけのオリジナルクリームが出来上がりました。

ワークショップでのキーワード

- ①脳の活性化
- ②冷えや肩こりの改善
- ③ストレスの解消
- ④スキンシップによる「幸せホルモン」UP



完成!



前田薬品工業株式会社 久保さん

Message

働く女性が悩みや本音を共有して、明日からの前進のエネルギーにする機会は、大切に求められていると、あらためて感じました。今後もこのような機会をつくっていきたいと思います。



富山県 女性活躍推進課長 荻浦さん

